



福岡医発第 2891 号 (地)

平成 31 年 1 月 28 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

「平成30年度病院研修会」について (ご案内)

さて、公益社団法人福岡県病院協会では、公益目的事業の一環として、病院全体の問題を考える標記研修会を毎年開催しており、今年度は「医療機関に求められるBCP」をテーマとして別添のとおり開催される旨の周知依頼がありました。

そこで、平成31年1月24日の第31回全理事会において各医師会へ周知することを承認いたしました。

つきましては、貴会におかれましても本件について御了知いただくとともに貴会会員への周知方ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成 31 年 3 月 11 日 (月) 18 時～20 時 10 分
2. 会 場 九州大学医学部百年講堂 1 F 大ホール
3. 定 員 500 名
4. 共 催 福岡県私設病院協会 (予定)
5. 後 援 福岡県、福岡県医師会、福岡県看護協会
6. 参加費 1,000 円 (1 名につき)
7. 申込方法 3 月 1 日 (金) までに以下の方法でお申し込みください。
 - (1) 福岡県病院協会事務局に別添申込書を F A X (092-436-2313)
 - (2) H P (U R L : <http://www.f-kenbyou.jp/>) より申込み

以上

小郡三井医師会より

学術担当理事 榎藤秀之
会長 島田昇二郎



福岡病協発第137号

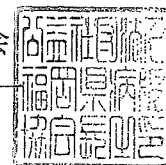
平成31年1月10日

公益社団法人福岡県医師会

会長 松田 峻一良 様

公益社団法人 福岡県病院協会

会長 赤 司 浩 一



平成30年度病院研修会への名義後援について（依頼）

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から、当協会の事業推進に当たり格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、病院職員等医療従事者に対する専門的知識・技術の習得を図ることを目的に各種研修会を開催しておりますが、公益目的事業の一環として、病院全体の問題を考える標記研修会を毎年開催しております。今年度は、「医療機関に求められるBCP」をテーマとして下記のとおり開催することといたしました。

つきましては、本研修会にご理解とご賛同をいただき、「後援」名義使用につき格別のご高配を賜りますとともに、ご承諾の上は、別紙承諾書等によりご回答いただきますようお願い申し上げます。

また、併せて、関係機関にご案内いただけますと幸甚に存じます。

記

- 1 主 催 公益社団法人福岡県病院協会
- 2 事業名 平成30年度病院研修会
- 3 日 時 平成31年3月11日(月)18時～20時10分
- 4 会 場 九州大学医学部百年講堂 1階 大ホール
- 5 参加費 1名につき 1,000円
- 6 共 催 一般社団法人福岡県私設病院協会(予定)
- 7 後 援 福岡県、公益社団法人福岡県医師会、公益社団法人福岡県看護協会
(いずれも予定)
- 8 添付書類 開催計画概要(病院研修会開催案内)
- 9 連絡先 福岡県病院協会事務局 Tel:092-436-2312



病院長 殿
医局長・医師・関係職員 殿
看護部長 殿
医療連携室長 殿

公益社団法人 福岡県病院協会
会 長 赤 司 浩 一

平成30年度病院研修会の開催について(ご案内)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本事業に対しまして格別なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度「医療機関に求められるBCP～最終責任者は病院長～」をテーマに下記のとおり標記研修会を開催いたします。

つきましては、業務ご多忙の折、恐縮でございますが、関係者の方に多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成31年3月11日(月) 18時～20時10分(受付開始17時30分～)
2. 会 場 九州大学医学部百年講堂 1階 大ホール(地図:参加申込書裏面参照)
福岡市東区馬出3丁目1番1号
3. 定 員 500名
4. 共 催 一般社団法人福岡県私設病院協会(予定)
5. 後 援 福岡県、公益社団法人福岡県医師会、公益社団法人福岡県看護協会
(以上、予定)
6. 参 加 費 1名につき 1,000円
◎当日受付で徴収いたします。つり銭のいらないようご準備をお願いいたします。
7. 申 込 方 法 申込書に必要事項をご記入の上、3月1日(金)までに福岡県病院協会事務局(Fax092-436-2313)へお申込み下さい。
ホームページを開設しましたので、インターネットからも参加申込みができます。(URL <http://www.f-kenbyou.jp>)
8. テ ー マ 「医療機関に求められるBCP～最終責任者は病院長～」
9. 趣 旨

近年、地震等の大規模な災害が懸念される中で、病院においても、BCP(事業継続計画。Business Continuity Plan)の整備が進められていますが、新型インフルエンザ等の感染症への備えも極めて重要な課題です。

感染症等の見えざる災害においては、過去のSARS(重症急性呼吸器症候群)やエボラ出血熱の流行時は、真正患者は発生しませんでした。感染への恐れから診療現場の医師や看護師に深刻な動揺が走りました。病院管理者が適切な対応を欠くと、病院機能は喪失します。

また、感染症が急拡大する中で、対応の中核的役割を担う病院は多大の業務負担を余儀なくされます。病院には、事業継続計画ではなく拡張計画の立案が求められます。

病院で実効性ある対策を立案できるよう、実体験をもとにした「医療機関に求められるBCP」を企画しました。管理部門はもとより、診療現場の医師、看護師の皆さん、奮ってご参加ください。

9. 研修プログラム

受付・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17:30～
開会挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17:55～18:00

公益社団法人福岡県病院協会 会長
九州大学病院 病院長

赤 司 浩 一

総合司会 公益社団法人福岡県病院協会 理事
福岡赤十字病院 院長

寺 坂 禮 治

<講演>

1. 「1種感染症センターの開設と疑似患者の入院を経て」・・・ 18:00～18:30

公益社団法人福岡県医師会 副会長
公益社団法人福岡県病院協会 顧問

国立病院機構福岡東医療センター 名誉院長

上 野 道 雄

2. 「災害拠点病院におけるBCP策定について考える」・・・ 18:30～19:00

前橋赤十字病院 院長

群馬県災害医療コーディネーター

中 野 実

・・・・・・・・・・・・・・＜休 憩＞・・・・・・・・・・・・・・ 19:00～19:10

3. 「病院のBCPを考える」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19:10～19:40

救急振興財団救急救命九州研修所 教授

郡 山 一 明

4. <シンポジウム>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19:40～20:10

過去の具体的事例(エボラ出血熱疑い患者の入院)の対応をBCPと感染症災害の見地から振り返る。

前橋赤十字病院 院長

中 野 実

救急振興財団救急救命九州研修所 教授

郡 山 一 明

国立病院機構福岡東医療センター 名誉院長

上 野 道 雄

福岡県保健医療介護部医療指導課 地域医療係長

森 田 増 夫

座 長 公益社団法人福岡県病院協会 理事
福岡赤十字病院 院長

寺 坂 禮 治

(敬称略)

平成30年度病院研修会参加申込書

平成 年 月 日

施設名 _____ (担当者及び連絡先)
 所在地 _____ 担当者 _____
 ☎ _____

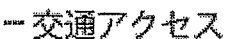
◎下記のとおり参加を申し込みます。

No.	職 種	氏 名	ふりがな	備考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

◆お問い合わせ・参加申込書 FAX 送信先

公益社団法人 福岡県病院協会 Tel 092-436-2312 ・ Fax 092-436-2313

(裏面:会場案内図)



【天神からお越しの場合】 地下鉄箱崎線「馬出九大病院前」下車 徒歩8分

